

事務事業評価(平成26年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H26 事業概要	H26 事業実績	H26決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H26 目標	H26 実績	H27 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性	
199	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		児童健全育成事業	家庭における諸問題(児童虐待・DV等)の早期発見・対応と未然防止のために、関係機関との連絡・連携を密にして対応することを目的としている。	①児童家庭相談事業 ②DV相談事業 ③助産施設・母子生活支援施設入所事業 ④要保護児童対策地域協議会の開催	①相談件数 156人、延918件 ②DV一時保護所入所 1件2人 ③助産施設入所 0件 ④代表者会議 1回/年 実務者会議 11回/年(42件58人進行管理)※H27.3現在	18,808	相談件数	件	900	918	918	A	A	A	B	A	A		家庭における諸問題(児童虐待・DV等)を早期発見し対応することにより未然防止できる。	継続
200	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		交通遺児等愛育事業	交通遺児等家庭の経済的軽減や福祉向上を図る。	遺児の父母等が交通事故により死亡または重度の障害となった場合において、交通遺児等福祉手当を支給	①湖西市交通遺児等福祉手当支給状況 2世帯 対象遺児数 2人 ②交通遺児等福祉基金への積立寄付金 4件	990	支給件数	件	2	2	2	A	A	A	A	A	A		手当を支給することにより、交通遺児家庭の経済的負担の軽減となる。	継続
201	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	ふれあい交流館管理運営費	高齢者の生きがい対策、子育て支援、地域コミュニティ活動の拠点とし、地域の交流、世代間の交流を図る。	施設の維持管理・運営等を指定管理 開館時間 午前9時～午後9時 土曜日休館 指定管理者 (特)湖西なつぷスクール 委託期間 H23年4月1日～H28年3月31日	①会館日数 308日 ②延べ利用人数 37,353人 ③延べ利用団体数 1,932団体	8,892	利用者数	人	34,500	37,353	38,000	A	A	A	A	A	A		地域コミュニティ活動の拠点として自治会、高齢者グループ、子育て支援活動等に多くの市民の方に有効に利用されている。	継続
202	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	子育て支援事業	小学校就学前の児童の保護者に対し、子育てに係る経済的負担その他の軽減を図り、次代の社会を担う児童の育成に資する。	①子育て支援手当支給事業 ・継続して1年を超えて住所を有し、3歳に満たない児童を含む2名以上の児童と同居の保護者に支給 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 ・継続して1年を超えて住所を有し、保育所又は幼稚園に就園している児童と同居の保護者に保育料の25%を助成	①子育て支援手当支給事業 延受給数 2,362人 ②保育園・幼稚園就園助成金支給事業 ・保育園就園助成金 延受給数 1,756人 ・幼稚園就園助成金 延受給数 2,440人	132,237	延受給者数	人	6,600	6,558	6,600	A	B	A	B	A	A		子育てに係る世帯の経済的負担の軽減を図る事業である。	継続
203	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	子育て支援センター維持管理事業	子育て支援センターの維持管理を適正に行い、利用者が安全でより利用しやすい環境づくりを目指す。	①子育て支援センターの良好な環境を維持するため、施設・機器等の適正な維持管理 ②入館者の安全確保のため、施設不良箇所・危険箇所等の把握と対応	①施設・機器等の維持管理委託 ・空調設備保守点検・消防設備保守点検・自動ドア保守点検・害虫駆除・電気設備保守点検・日常清掃業務・警備保障 ②入館者の安全確保のため、施設不良箇所・危険箇所等の把握と対応 毎日の施設内及び施設周辺の点検見回りの実施	7,727	施設内での事故の件数	件	0	0	0	A	A	A	A	A	A		子育て支援活動の拠点施設設を来館者が安全に利用できるように維持管理を実施している。	継続
204	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		子育て支援センター運営事業	保護者の育児不安の解消を図るとともに、遊びをおして親子のふれあいや親子同士の交流の場を提供し、子どもの健やかな成長を支える。	・親子のふれあいや親子同士の相互交流の場を提供し、児童の健全な育成を図る。 ・子育て等に関する相談、援助の実施。	・年間開館日数 307日 ・総来館者数 22521人 ・子育て支援事業 もぐもぐタイム年4回、たまごちゃん広場月4回 ・各種イベント のびりん祭(5月)、季節の行事(のびりん緑日、ハロウィン、クリスマス会、正月、節分、ひなまつり等) ・子育て相談	4,825	利用者数	人	24,000	22,521	23,000	A	A	A	A	A	A		センター活動により、子育て家庭の交流や、親子のふれあいを深めることにより子育てに対する不安などの精神的負担を軽減している。	継続
205	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	ファミリー・サポート・センター運営事業	仕事と育児を両立して、安心して仕事や子育てが出来る環境づくりをする。	・多様化する保育ニーズを踏まえ、地域において子育て家庭をサポートするため、育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人の調査、受け渡しの業務を行う。 ・会員の募集、登録、相互援助活動の調整、会員の講習会・交流会の開催、広報活動の実施。	・会員数 依頼会員 406人 提供会員 76人 依頼・提供会員 22人 計504人 ・活動状況 累計件数 2,570件 活動時間 3,311時間	4,430	依頼件数	件	1,300	2,570	2,600	A	A	A	A	A	A		事業実施により、子育て家庭の保護者の負担軽減に役立っている。	継続
206	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	放課後児童健全育成事業	昼間保護者が家庭にいない小学校の低学年児童に対して、放課後等に遊びや生活の場を与えて児童の健全な育成を図る。	・子育て支援事業として、昼間保護者等がいない小学校低学年児童を、小学校の空き教室等を利用し保育を委託により実施。 ・開催場所 鷺津小(ふれあい交流館)、白須賀小、東小、岡崎小、知波田小、新居小(あらいつこたまゆらの家)、なろっぷスクール、岡崎保育園	・クラブ別実績 開設日数・登録児童数 なろっぷ児童クラブ あせかく 300日・68名 岡崎保育園児童クラブ 251日・53名 あらいつこたまゆらの家 256日・54名 岡崎小放課後児童クラブ 250日・63名 鷺津小放課後児童クラブ 251日・42名 白須賀小放課後児童クラブ 240日・19名 知波田小放課後児童クラブ 238日・26名 東小放課後児童クラブ 239日・32名	20,764	延児童数	人	61,000	63,082	64,000	A	A	A	A	A	A		事業実施により、留守家庭児童の健全育成と、保護者の不安軽減が図られる。	継続
207	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		母親クラブ運営事業	地域児童の健全な育成と、母親の家庭養育力の向上を図るために自主活動する母親クラブに補助する。	各地域組織の活動を育成助長するため活動経費を補助。 補助額 1組織当たり 171,000円上限	市内の母親クラブ5団体に対して補助金を交付 団体名 岡崎母親クラブ あらいエンジョイ母親クラブ 柏原・橋本育空学級母親クラブ ペイリーフ・向島・中之郷育空学級母親クラブ 鷺津育空学級母親クラブ	855	母親クラブ会員数	世帯	210	159		A	A	A	B	B	C		母親クラブの補助金交付要綱を廃止し、地域で子育て支援活動を行う団体に対し補助金を交付するよう見直した。	廃止
208	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	「0123」にこにこ子育て支援事業	親子で集い、遊び、親子同士の交流の中で、育児不安の解消と仲間づくりを図る。	①子育て親子の交流、集いの場の提供 ②子育てに関する相談、援助の実施。 ③地域の子育て関連情報の提供 にこにこ広場 市内5会場を保育士が巡回 対象者 0歳から3歳児と母親 開催時間 9:30～11:30	開催回数315回 会場別参加人員 百瀬公民館 親 1,898人・子 2,058人 はつらつセンター 親 223人・子 244人 南部構造改善センター 親 251人・子 285人 ふれあい交流館 親 1,245人・子 1,583人 北部多目的センター 親 196人・子 221人 合計 親 3,813人、子 4,391人、計 8,204人	3,561	延利用者数	人	8,000	8,204	8,300	A	A	A	A	A	A		地域で広場を開設することにより、親子でのふれあいや、親子同士の交流となり健全育成が図られている。	継続
209	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	のびのび預かり事業	通院、買い物、参加会、リフレッシュ等の時間が作れない母親の育児を手助けするため2歳から就学前児童を一時的に預かり保育を行う。	保育士により2歳から就学前の児童を対象として一時預かり保育を行う ・開設日等 毎週水、木、金曜日 9:00～12:00 木曜日13:00～16:00 ・場所 子育て支援センター、健康福祉センター ・定員 各12人	・開催日数 203日 ・年間利用者数 1,073人	2,688	延利用者数	人	1,300	1,073	1,200	A	A	A	A	A	A		一時預かりを実施することにより、常に子どもと一緒にいる保護者の育児疲れの解消が図られている。	継続

事務事業評価(平成26年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事業★	事務事業名	事業の目的	H26 事業概要	H26 事業実績	H26決算 見込額	活動指標名 (業務量の指標)	単位	H26 目標	H26 実績	H27 目標	事業の 進捗	必要性	有効性	効率性	優先性	総合判定	判定理由	事業の 方向性		
																									事業の進捗	必要性
210	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		児童発達支援事業	発達障害児の早期療育を実施する。集団生活に必要な能力を身に付け、社会生活への適応のために必要な支援を行う。また、保護者への育児支援を行う。	・小集団による療育(8人×3グループ) ・心理士による発達相談 ・保護者への育児支援	・実施日 毎週火・木曜日 ・通園者数 25組・49人、延643組	4,895	延利用親子数	組	640	643	650	A	A	A	A	A	A	発達障害児の早期療育により、集団生活に必要な能力を身に付け、社会生活への適応のために必要な支援を行う。また、保護者への育児支援を図っている。	継続		
211	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01	★	児童手当支給事業費	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給することにより、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援する。	中学校修了までの子どもを養育している者に手当を支給	延児童数 99,106人	1,091,309	総児童数	人	101,000	99,106	100,710	A	A	A	A	A	A	中学修了までの子どもに対し、健やかな育ちを支援する。	継続		
212	健康福祉部	子育て支援課	03	02	01		子育て支援関係システム改修費	福祉総合システムの保守及び改修を行う。	①児童福祉総合システム保守業務 ②児童福祉総合システム改修業務	パッケージの不具合対応や運用支援業務	4,756						A	A	A	A	A	A	システムの安定動作のため必要である。	継続		
213	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02	★	こども医療費助成事業	保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、子どもの疾病の早期発見と適正な治療を受けさせることを促進し、もってその健全な育成に寄与することを目指す。	・乳幼児 就学前児童の通院、入院等の医療費の助成 ・児童 小学校1年生から中学校3年生の通院、入院等の医療費から通院1回500円(月4回上限)、入院1日500円を控除した額の助成	・乳幼児 給付件数 入院 476件 通院 52,857件 ・児童 給付件数 入院 131件 通院 53,496件	214,135	給付件数	件	106,000	106,960	107,000	A	A	A	A	A	A	A	子育てに係る世帯の経済的負担の軽減となる。	継続	
214	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02		母子家庭等医療費助成事業	母子(父子)家庭等の経済的軽減や福祉の向上を図る。	母子家庭等の経済的負担を軽減するため、ひとり親で20歳未満の児童と保護者及び両親のない20歳未満の児童の医療費を助成	受給世帯 212世帯 受給対象者 530人	14,150	受給対象者	人	500	530	530	A	A	A	A	A	A	母子及び父子家庭の経済的負担軽減となる。	継続		
215	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02	★	児童扶養手当給付事業	母子及び父子家庭の生活安定と自立を支援する。	児童の福祉の増進を図るため、ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与するために、当該児童を養育する者に支給	受給者 346人	141,938	受給者数	人	340	346	350	A	A	A	A	A	A	母子及び父子家庭の経済的負担軽減となる。	継続		
218	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02		母子自立支援給付金支給事業	就業につくことにより、母子(父子)家庭の生活を安定させ、自立を促進する。	①自立支援教育訓練給付金事業 支給対象者が自立を図るために、教育訓練の受講費用に対し給付 ②高等技能訓練促進費等事業 直接的に就職につながる資格を取得するため、当該資格に係る養成訓練の受講期間について訓練促進費を支給	①自立支援教育訓練給付金事業 支給件数 2件 ②高等技能訓練促進費等事業 支給件数 1件	2,067	支給件数	件	4	3	4	A	A	A	A	A	A	A	母子家庭の経済的自立及び生活の安定につながる。	継続	
219	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02		母子家庭等対策総合支援事業	母子(父子)家庭等の経済的軽減や福祉の向上を図る。	母子家庭等の一時的な生活支援や子育て支援を必要とする家庭に、日常生活支援やひとり親家庭生活支援を実施	湖西市母子寡婦福祉会に委託 (平成27年5月の総会後名称変更)	1,751	延利用者数	人	500	412	400	A	A	A	A	A	A	A	母子及び父子家庭の経済的負担軽減となる。	継続	
220	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02		母子福祉運営費	母子家庭等の自立促進のため、お互いに励まし合い助け合い福祉の向上を図る。	母子寡婦家庭の精神的、経済的自立の向上を図るために会員がお互いに励まし合いながら、活動している湖西市母子寡婦福祉会に補助	会員数 171人	368	会員数	人	190	165	190	A	A	A	A	A	A	母子及び父子家庭の生活の安定につながる。	継続		
221	健康福祉部	子育て支援課	03	02	02	★	村田光雄奨学金支給事業	母子家庭の経済的軽減や福祉の向上を図る。	故村田光雄さんの寄付により、高等学校などに在学している母子家庭の児童の母親に対する奨学事業を実施	支給状況 43世帯 対象児童数 48人	2,055	支給件数	件	50	40	50	A	A	A	A	A	A	母子家庭の経済的負担軽減となる。	継続		
227	教育委員会事務局	幼児教育課	03	02	03	★	多様な保育事業	乳幼児、障害児の保育を行う民間保育園の保育士の処遇改善及び入所児童の福祉の増進を図る。	県が行う多様な保育推進事業の内、乳幼児保育事業(3歳未満児が年間72人以上入所)、障害児保育事業(軽度の障害児の受入れ)を行う民間保育園に保育に要した実支出額の補助を行う。	①乳幼児保育事業(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸) ②障害時保育事業(該当なし)	31,108	乳幼児保育事業・障害児保育事業等の実施園数	園	5	5	5	A	A	A	A	A	A	A	多様な保育ニーズに対応し、概ね目的を達成している。	継続	
228	教育委員会事務局	幼児教育課	03	02	03	★	保育対策事業	子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境づくりを推進する。	保育対策事業の内、休日保育、病児病後児保育、延長保育、保育環境改善等事業、乳児保育、一時預り保育、地域活動事業等の事業を行う民間保育園に県の基準により実支出額の補助を行う。	①一時預り事業(なぎさ・岡崎・しらゆりこども園幸) ②乳児保育事業(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸) ③障害児保育(岡崎) ④病児・病後児保育事業(微笑) ⑤延長保育事業(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸) ⑥休日保育事業(岡崎) ⑦地域活動事業(微笑・なぎさ・岡崎・しらゆりこども園幸) ⑧保育士等処遇改善臨時特例(微笑・なぎさ・岡崎・真愛・しらゆりこども園幸) ⑨保育体制強化事業(なぎさ) ⑩基本改善事業(岡崎)	52,501	延長保育事業実施園数 乳児保育事業実施園数	園	5	5	5	A	A	A	A	A	A	A	A	多様な保育ニーズに対応し、概ね目的を達成している。	継続